

日本レオロジー学会中部支部第18回修士論文発表会

主催：日本レオロジー学会中部支部

日時：2025年3月6日（木）13：00－16：20

場所：岐阜大学 TOIC 棟/プレゼンテーションエリア

参加費：一般4,000円（第16回中部支部講演会参加費含む）、学生無料

プログラム：発表14分、質疑応答5分、交代1分（座長は依頼中）

12：55 開会の挨拶 日本レオロジー学会中部支部 代表 岡本正巳

13：00－14：00 座長：高野敦志（名古屋大学）

1. スメクタイト系クレイ水分散液のレオロジー特性に及ぼすクレイ種類の影響
沼田到磨（岐阜大院自然）
2. ヒンダードウレア結合の導入によるアクリル延伸フィルムの力学異方性低減
矢口 凌（名工大院工）
3. 異なる架橋密度の網目鎖からなる homo-IPN アクリルフィルムの力学特性
樋口颯真（名工大院工）

14：10－15：10 座長：藤井義久（三重大学）

4. カテナン型ポリスチレンの精密合成とキャラクタリゼーション
井田彪吾（名大院工）
5. スルホン酸基を有する架橋ポリマーをベースとした高分子電解質膜の創製
三島波采（名大院工）
6. 無定形ガラス状高分子における成形時の熔融粘弾性挙動と力学的性質の関係に関する研究
谷口 陽（金沢大院理工）

15：20－16：20 座長：猪股克弘（名古屋工業大学）

7. 非整数微分法による高密度ポリエチレンの応力緩和挙動の解析
林 知宏（金沢大院理工）
8. 水晶振動子を用いた界面分子鎖熱運動性に関する研究
内山 晃（三重大院工）
9. 種々の環境下におけるポリメタクリル酸アルキル界面吸着層の摩擦特性
吉田脩人（三重大院工）

第 16 回日本レオロジー学会中部支部講演会

主催：日本レオロジー学会中部支部

日時：2025 年 3 月 6 日（木）16：30－17：30

場所：岐阜大学 TOIC 棟/プレゼンテーションエリア

演題：「伸張誘起結晶化を利用したイオンゲルの強靱化」
岐阜大学 橋本 慧 氏

参加費：修士論文発表会の参加費を含む

懇親会：講演会終了後に同館にて開催（無料）

参加申込先：〒468-8511 名古屋市天白区久方二丁目 12-1 豊田工業大学大学院 工学研究科
岡本正巳研究室内 日本レオロジー学会中部支部事務局
TEL：052-809-1863 FAX：052-809-1864
E-mail：kakou-jimu@toyota-ti.ac.jp